

| | | | |
|--|---|----------------------------------|----------|
| NO.4 | 団体名 | シングルマザーとその子どもたちの会～freely～ | |
| 助成金種類 事業名 | スタート助成<2年目> ひとり親世帯の助け合いとその子どもたちの未来を支える活動 | | |
| 事業費総額 | 177,354 円 | 助成金額 | 50,000 円 |
| 主な経費内容 | セミナー講師謝礼、チラシ印刷費、映画ポスター印刷費、映画上映料、会場使用料、会場付帯設備使用料、振込手数料 | | |
| <p>●事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月20日(日)相互理解セミナー「大切なワタシ・大切なアナタ」(ドメスティックバイオレンスについて)参加者18人。セミナー後には、講師を交えて交流会を実施した。 ・11月11日(日)親子で小物づくり体験会「楽しい美しいポーセラーツ体験」を開催、参加者9人。体験会終了後には講師を交えて交流会を実施した。 ・2月10日(日)子育てセミナー「育児は育自 子育てを通じて心を軽くする方法」を開催、参加者18人。セミナー後には講師を交えて交流会を実施した。 ・8月25日(土)に「さとにきたらええやん」午前・午後の計2回、上映会を実施。来場者は午前の部51人、午後の部40人。上映会終了後には、交流会を実施した。 <p>●成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各務原市社協や地域社協、自治会の方々に広く活動を知っていただくことができた。シングルマザー同士のネットワークは各務原市のみならず他市のシングルマザーの参加も増え、助け合いの輪が広がっていると実感。老若男女世代を超えて交流する機会も得られた。 ・ドキュメンタリー映画「さとにきたらええやん」鑑賞会では、生き辛さに悩む親や子どもが多く存在することを知っていただくことが出来た。市民ひとりひとりが、子どもや社会へ見守りのまなざしを向けることで、市が暮らしやすく変わっていくのではないかと啓蒙活動にも繋がった。 ・子育て世代のみならず保育園に務める先生方の参加も見込めるようになった。 <p>●団体の活動目的・目標</p> <p>シングルマザーとその子どもたちの行き詰まり感・生き辛さの解消、参加者相互の親睦を深め、必要となときに共に助け合える仲間づくり、自分らしい人生を生きるための勉強会などの活動を行うことを目的とする。</p> | | | |

